

# 行財政改革推進プラン（案）

---

～ 自律的で創造性を発揮する行財政運営体制の確立をめざして ～

平成 27 年 2 月  
大阪府

～ さらなる改革のステージへ ～

- 行財政改革は新たな段階をめざします。

大阪府は、これまで全国でも類例のない規模での事業の見直しや組織のスリム化、人件費削減を断行し、依然厳しい状況に直面するものの、ようやく財政健全化の見通しが見えてきました。

- これからは、人口構造をはじめ社会経済環境が大きく変化していくなかで、これまでの改革の取組みを継承・発展させつつ、持てる資源を最大限活用し、府民の安全安心や成長をいかに効果的に実現していくかが問われています。

- 本プラン(案)では、新たな改革の軸として、限られた財源、人材、ストックを組み換え、最大の効果を生み出す枠組みづくりとともに、民間との広範な連携・ネットワークによって社会全体を支える方向へ転換していくことを大きな方向性として打ち出しました。

今後、広域自治体として、新たな大都市制度をはじめ様々な改革の取組みも視野に入れながら、行財政基盤の強化・充実を図っていきます。

- 持続可能な行財政運営を引き続き追求しつつ、さらに一步ステージを進めて自律的で創造性を発揮する運営体制の実現へ。大阪府は、本プラン(案)を指針に、さらなる改革に邁進します。

# 目 次

<b>1. 基本方針</b> .....	4
改革のめざすもの（基本的な考え方） .....	5
<b>2. これまでの改革の取組み、現状認識、課題</b> .....	10
(1) 改革の取組み、現状認識 .....	11
(2) 課題 .....	17
<b>3. 改革の方向性</b> .....	24
<b>4. 具体的な改革の取組み</b> .....	32
(1) 事業重点化（組み換え）の推進 .....	33
① 成果重視による事業選択 .....	33
② ストックの活用 .....	39
(2) 総合力の発揮 .....	42
① 行政間連携 .....	44
(i) 国への提案の強化 .....	44
(ii) 関西広域連合を通じた連携強化 .....	44
(iii) 府市連携の強化 .....	45
(iv) 市町村とのパートナーシップの強化 .....	46
② 民間連携 .....	50
(i) 府民・NPOとの協働の強化 .....	52
(ii) 民間開放の推進（PPPなど） .....	52
(iii) 民間との新たなパートナーシップ .....	53
(iv) 民間が活躍できる環境の整備 .....	58
③ 庁内連携 .....	59

# 目 次

(3) 組織活力の向上	60
① 自律的な改革を支える体制の構築	62
(i) マンパワーを最大限発揮できる組織人員体制の構築	62
(ii) 能力・モチベーションの向上	63
(iii) 知的ストックの活用（ナレッジマネジメント）	64
② 業務改革の推進	66
(i) ICTの活用	66
(ii) 府民との対話・利便性の向上	72
<b>5. 健全で規律ある財政運営の実現</b>	<b>74</b>
(1) 健全財政の確保に向けた取組み	75
① 直面する3か年の収支不足への対応	75
② 健全財政に向けた中長期での取組み	81
(2) 財務マネジメント機能の強化	84
<b>6. 主な点検項目</b>	<b>85</b>
(1) 平成26年度の実施の点検	86
① 歳出改革	86
(i) 事務事業の見直し	86
(ii) 主要分析事業	89
② 公務員制度改革	95
(2) 平成27年度以降の実施の点検（③・④は平成26年度の実施の点検を含む）	97
① 歳出改革	97
② 歳入確保	111
③ 出資法人等の改革	114
④ 公の施設の改革	129
(3) 「将来の財政リスク」の点検	131
(4) 主なプロジェクトの今後の方向性	141
(参考①) 改革工程表	148
(参考②) 資料編	169